

2023年3月期 第1四半期（2022年6月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準） 補足資料

2022年8月2日  
双日株式会社

(単位：億円)

(単位：億円)

経営成績

	22/6期 実績	21/6期 実績	増減	23/3期 見通し	進捗率 (対見通し)
収益	6,185	4,928	+ 1,257	-	
売上総利益	969	564	+ 405	3,000	32%
販管費	▲ 515	▲ 418	▲ 97	▲ 2,100	
その他の収益・費用	33	11	+ 22	0	
金融収益・費用	12	0	+ 12	▲ 50	
持分法による投資損益	106	75	+ 31	350	
税引前利益	605	232	+ 373	1,200	50%
当期純利益 (内訳)	460	180	+ 280	880	52%
当社株主帰属 非支配持分	452 8	169 11	+ 283 ▲ 3	850 30	53%
基礎的収益力(※1)	566	226	+ 340	1,200	
包括利益(当社株主帰属)	876	365	+ 511		

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

セグメントの状況【売上総利益】

	22/6期	21/6期	増減	23/3期 見通し
自動車	137	100	+37	500
航空産業・ 交通PJ	42	27	+15	200
インフラ・ ヘルスケア	51	42	+9	250
金属・資源・ リサイクル	341	55	+286	650
化学	162	131	+31	500
生活産業・ アグリビジネス	96	87	+9	250
リテール・ コンシューマー サービス	109	75	+34	500
その他	31	47	▲ 16	150

セグメントの状況【当期純利益(当社株主帰属)】

	22/6期	21/6期	増減	前年同期比増減要因	23/3期 見通し	足元の状況	(ご参考) 22/3期 実績
自動車	20	11	+9	海外自動車事業での販売台数増加等により増益	60	ロシア関連や半導体不足による事業影響を見込み、概ね見通し通り	71
航空産業・ 交通PJ	8	1	+7	航空及び鉄道関連の収益貢献により増益	45	概ね見通し通り	47
インフラ・ ヘルスケア	62	8	+54	通信タワー事業の持分一部売却等により増益	90	国内外発電事業やLNG事業からの収益貢献に加え、新規投資からの収益積み上げを見込む	66
金属・資源・ リサイクル	247	60	+187	石炭事業の販売価格上昇等により増益	510	足元の石炭市況及び事業環境を踏まえ、見通しを据え置く	341
化学	56	40	+16	メタノール価格の上昇等により増益	125	メタノール事業や合成樹脂事業の堅調な推移を見込む	126
生活産業・ アグリビジネス	32	30	+2	肥料事業における原料高に伴う影響等が継続するも、木材関連事業の取扱数量の増加等により概ね横ばい	30	肥料事業における収益進捗を注視するも、足元は見通しを上回り堅調に推移	64
リテール・ コンシューマー サービス	5	6	▲ 1	概ね横ばい	50	食品関連事業での収益貢献を見込む	50
その他	22	13	+9		▲ 60		58

連結 合計	969	564	+405	3,000	452	169	+283	850	823
----------	-----	-----	------	-------	-----	-----	------	-----	-----

(※) 2022年4月1日付の組織再編に伴い、「生活産業・アグリビジネス本部」、「リテール・コンシューマーサービス本部」につきまして、前年同期の公表数値を変更しております。

(単位：億円)

財政状態

	22/6末	22/3末	増減	23/3末 見通し
総資産	28,419	26,617	+ 1,802	27,000
自己資本(※2)	8,014	7,280	+ 734	7,600
自己資本比率	28.2%	27.4%	+ 0.8%	28.1%
ネット有利子負債(※3)	8,004	7,702	+ 302	8,000
ネットDER(倍)	1.00	1.06	▲ 0.06	1.1
リスクアセット	4,900	4,500	+ 400	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.6	0.0	-

(※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。

(※3) ネット有利子負債の計算には「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

(単位：億円)

キャッシュ・フロー

	中計2020 3か年累計実績	22/6期 実績	23/3期 見通し	中計2023 3か年累計計画
基礎的営業CF	2,190	610	1,100	2,400~2,500程度
基礎的CF	560	300	▲ 480	中計2020・中計2023 6年間累計黒字
FCF	1,080	170	770	-

(補足) 22/6期末において、現預金2,699億円に加え、円貨1,000億円(未使用)及び20.25億米ドル(12億米ドル使用)の長期コミットメントライン契約を有しております。

商品市況・為替

	2021年度市況実績 (4~6月平均)	2022年度 期初市況前提 (年平均)	2022年度市況実績 (4~6月平均)	直近市況実績 (7月27日時点)
石炭(原料炭) (*1)	US\$139.1/t	通期: US\$280.0/t 上期: US\$340.0/t 下期: US\$220.0/t	US\$448.0/t	US\$201.5/t
石炭(一般炭) (*1)	US\$109.0/t	US\$160.0/t	US\$378.9/t	US\$417.8/t
原油(Brent)	US\$69.1/bbl	US\$90.0/bbl	US\$112.0/bbl	US\$106.6/bbl
為替(*2)	¥109.8/US\$	¥115.0/US\$	¥131.3/US\$	¥137.0/US\$

(\*1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる

(\*2) 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間3億円程度、自己資本で15億円程度の影響